

連雀学園三鷹市立南浦小学校 学校便り

令和6年3月1日 第528号

南 浦



ホームページはこちらのアドレスです

<http://www.mitaka-schools.jp/minamiura-es/>

学校の自然「校庭の植物」



暖かい日も少しずつ増えてきました。
校庭の植物たちも成長しています。

3月の生活目標
新しい学年を迎える準備をしよう
心と体の健康を振り返ろう

地域の子どもを、地域とともに育てる学校づくり

校長 門野 吉保

2月18日、本校体育館において、青少年対策南浦地区委員会（通称「青小対」）による6年生の卒業を祝う会として、かわせみ座代表の山本由也さんと音楽家の海沼正利さんによる生演奏とマリオネットのライブパフォーマンス「Session Live」が開催されました。山本さんが操る鬼やイタチ、河童などのマリオネットと、海沼さんが奏でるパーカッションなどの音色がコラボし非日常の不思議な空間が創られ、70名ほどの参加者はその中を旅しているような異次元の世界を体験させていただきました。お二人は国内にとどまらず世界でも活躍されているようで、子どもたちにとって貴重な体験となりました。ありがとうございます。

また、学校農園では、今年度より田中邦明さんに代が替わり1年を通して、大変お世話になりました。すべての学年が、大根や白菜などの種まきから収穫まで体験させていただきました。子どもたちが土に触れる機会が激減している昨今、野菜の栽培活動は豊かな自然体験の場であるとともに、食育の一環としても非常に価値ある機会をいただいています。また、今年は園芸委員会がサツマイモを栽培させていただき、収穫したサツマイモの一部は、おやじの会「ウインター・ミッション」でサツマイモ・チップスとして提供することができました。今月は、早くも来年度のためにじゃがいも苗の植え付けを行います。

学校の教育活動には、一年間を通して、1000名を超える方々のご協力をいただいています。一年生の登下校の見守りや交通安全教室などの活動、運動会やスポーツテストなどの学校行事、花火大会などの地域行事があります。また、漢字検定や1年生の給食補助などの授業以外での支援活動もありますが、一番多くの方にお手伝いをいただいているのは、彫刻刀やミシン、裁縫、粘土、まち探検、読み聞かせなどの授業補助です。たくさんの方々にご支援やお手伝いいただけることで、子どもたちの安全を確保するとともに、一人ひとりの状況に応じた補助や声掛けなど学習を充実させることができます。

本校では、平成25年度より子どもの学びを支援する組織「南浦小学習サポートネットワーク」（通称「みな☆サポ」）を通して、保護者や地域の方々の協力者を募集し、様々な学習支援をいただいています。また、みな☆サポの活動は、子どもたちの学習を充実させるだけでなく、子どもたちの学校での様子を知ることや、保護者同士が学年を超えて知り合いになれる機会にもなります。お時間のある時や、得意な分野、興味のあることなどでご協力いただければ有難いです。

また、募集の案内などは「サポーター」に登録された方だけに「みな☆サポ」事務局より配信されます。まずは、左のQRコードより「みな☆サポ」の活動についてご理解ください。そして、よろしければ、サポーター登録をお願いします。

なお、3月より「みたか地域ポイント」の対象となる活動については、ポイント付与を試行実施します。詳しくは、後日配布予定の案内をご覧ください。



3月の学校行事

- 1日(金) 委員会活動 青少対花植え
- 4日(月) 【5時間授業】 あいさつ運動始
- 6日(水) 【4時間授業】 未来塾3年
- 7日(木) 連雀母校訪問（1, 2時間目）
6年生を送る会（5時間目）
- 8日(金) 園児との交流会1年 クラブ活動
あいさつ運動終
- 11日(月) 卒業式準備5年(1時間目)
- 12日(火) 卒業式会場準備5年(1時間目)

- 13日(水) 【4時間授業】
学園行事5年（連雀音楽会2時間目、
小小交流3時間目）
- 21日(木) 【1～4年4時間授業】卒業式予行5・6年
- 22日(金) 【金曜時程】【5時間授業】修了式 給食終
大掃除(5時間目)
- 25日(月) 卒業式
- 26日(火) 春季休業日始

4月8日(月) 令和6年度始業式・入学式
【新2～6年3時間授業】

今月の話題

進学・進級にむけて

教務主幹 船橋 秀城

日中の暖かさに春の兆しを感じられるようになり、進級・進学の季節となりました。本校では、昨年度からすべての学年でクラス替えを実施しています。進級・進学には、不安なことがあると思いますが、友好の輪を広げるチャンスであり、一度心をリセットし、新たなスタートを切るきっかけにもなります。不安の一方で、期待で胸がワクワクするのもこの時期の素敵なおところ。子どもたちが南浦小の良さの1つである「たくさん仲間がいること」を実感し、いろいろな仲間と良好な人間関係を築く力を一層高めていくことができるよう努めていきます。

職員の窓

自然を大切に

理科専科 笠原 麻衣子

給食の時間、低学年の教室でみかんを食べていると、「たねがあった！」と報告してくれた子がいました。その後、「これって植えたら育つのかな。」という話になり、早速育ててみることにしました。高学年の子どもたちとも話していると、実際にオレンジの種や野菜の種が育つかどうか挑戦したことがある子どもたちもいました。

今年度、1・2年生の生活科ではあさがおや野菜を育て、3・4年生の理科ではハウセンカやひまわり、ヘチマなどを育てました。5年生では「植物の発芽と成長」、6年生では「植物のからだとはたらき」について学習をしました。様々な植物を育てる経験をしている子どもたちは、さらに身近な自然事象に疑問をもったり、植物を大切に育てようとしたりする心が育っています。

これからまた春に向けて、子どもたちと一緒に植物を育てる準備をします。来年度も南浦小学校が花いっぱいになるように、みんなで植物を大切に育てていきます。



保健室にて...

耳を大切に...

養護教諭 白井 真理

イヤホンやヘッドホンを使うと、余計な音が入ってこないし、自分の好きな音量で聞けて快適です。でも、使い方には注意が必要です。隣のひとにも漏れ聞こえるような大音量で長時間聴く生活を続けていると、耳の中の音を伝える細胞が少しずつ壊れ、聞こえにくくなる「イヤホン難聴」になるかもしれません。イヤホン難聴はゆっくりと進行して、少しずつ耳の聞こえが悪くなっていくので、発症に気付きにくいいため、注意が必要です。ひどくなると聴力の回復が難しいので、聞こえが悪くなったり、耳が詰まった感じがしたり、耳が痛くなったりする違和感があったらすぐに病院にいきましょう！

ビュービュー吹く風、ブルンブルンと走る車の音。色々な音が聞こえてくることに慣れて、普段はあまり耳について考えることはないと思います。3月3日は、「耳の日」です。耳を大切に生活を考えてみましょう。